

左官を建築設計に活かす

左官の大きな魅力の一つが自然素材である土や漆喰を建築仕上げとして活かせることだ。職人の手から生み出される自由な表現は、私たちの生活空間をより豊かなものへと変えてくれる。居心地が良く快適な空間の創出、多様化する施主のニーズ、持続可能型社会の実現と環境に優しい素材。そうした自然素材と左官の魅力を建築に活かすには、どのようにしたら良いのか。

本稿では自然素材と左官を積極的に建築設計に採用している泉幸甫建築研究所代表で建築家の泉幸甫氏に話を伺うほか、左官に囲まれた暮らしを体験できるショールームを開設した小野創建工業(株)の取り組みを紹介し、左官の魅力を建築設計に活かすヒントを探る。

インタビュー

本物を知り、本物に触れ、 自ら建築を拵える

泉幸甫建築研究所
代表

泉 幸甫 氏に聞く …………… 8

施工レポート

左官を活かして築35年マンションの 室内をリノベーション

株式会社小野創建工業 — 2nd SHOWROOM “THE SPACE” —

…………… 12

